



みえ次世代育成応援ネットワーク  
キャラクター みつがる

令和4年(2022年)10月31日  
令和8年(2026年)3月更新

# イクボス宣言

三重県  
知事

一見 勝之

私は、イクボスになることを、ここに宣言します。

部下の育児・介護・WLB向上を応援するため、以下の事項を実施することを約束します。

一 私は、寡聞にして「健康」と「家族」より大切な仕事というものを見たことも聞いたこともありません。これからも見聞きすることはないと思います。

私は、仲間である職員の健康とそのご家族を何より大切にします。

私たちは一人ひとりが「誰かの大切な息子であり、娘」です。また、「誰かの大切なお父さんであり、お母さん」だったり「誰かの大切な恋人」かもしれません。私は、かけがえのない一人ひとりを大切にします。

私は、海上保安庁の大久保初代長官が定められた海上保安官のモットーである「正義仁愛」という言葉を大切にしています。この言葉を胸に、「人に優しく、公平」な業務運営に心がけます。

ー 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉がありますが、三重県庁では、仕事よりも先に生活があるという考え方のもと、令和3年度に「ライフ・ワーク・バランス」と言い方を変えました。職員一人ひとりが自身の「ライフ」と「ワーク」の最適なバランスを保ち、心身ともに充実して働けるよう、職場内の積極的な対話による風通しのよい職場づくりなど、職場環境の整備を進めます。また、育児や介護を始めとしたライフにおいても組織としてしっかり寄り添い、職員がやりがいをもって生き生きと働くことで県民の皆様によりよい行政サービスを提供いたします。

ー 子どもは三重の宝です。県では、「三重県子ども条例」、「子どもを虐待から守る条例」を改正し、「全ての子どもが豊かに育ち、将来にわたって幸せな状態で生活することができる三重」をめざしています。

私は知事として、県内の企業や団体が取り組む、男女ともに誰もが希望に応じて仕事と家事・育児を両立できる職場づくりを支援し、多くの人に、三重県で暮らし、働きたい、三重県で子育てしたいと思ってもらい、活力ある三重県となるよう全力で取り組みます。